

職場環境等要件について〈処遇改善加算・特定処遇改善加算〉

<p>入職促進に向けた取組</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化</p> <p>〈具体的な内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「資質向上のための計画」の内容について、法人説明会、就職フェア、就職サイトで周知するとともに、施設見学者、実習生等に説明する。</li> </ul>
<p>資質の向上やキャリアアップに向けた支援</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 働きながら介護福祉士等の取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等</p> <p>〈具体的な内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得費用補助（介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員）</li> <li>・資格取得祝い金（介護福祉士・社会福祉士・介護支援専門員）</li> <li>・年次有給休暇積立制度：通常の年休の他に40日を上限に積立することができ、資格取得等の自己啓発にも利用が可能</li> <li>・喀痰吸引研修の受講支援</li> <li>・昇任希望者へのガイダンス、昇任者の各種研修の実施</li> </ul>
<p>両立支援・多様な働き方の推進</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備</p> <p>〈具体的な内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休暇・休業等の充実、取得しやすい環境の整備に努める。職員の状況や要望を考慮し、法を上回った制度で更なる支援を進める。</li> <li>①部分休業・所定外労働の制限・育児短時間勤務 3歳未満→小学校就学前</li> <li>②深夜勤務の制限：小学校就学前→小学校3年生終了時</li> <li>・年次有給休暇積立制度：通常の年休の他に40日を上限に積立することができ、育児（子ども・孫）・介護・病気療養・通院等に利用が可能</li> </ul>
<p>生産性向上のための業務改善の取組</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> タブレット端末やインカム等の ICT 活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減</p> <p>〈具体的な内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「利用者への直接的な介助」をする時間を着実に確保し、ケアの質の向上を達成することを目的とし、複数年計画で取り組んでいく。</li> <li>・ICTプロジェクトを立ち上げ、導入の目的や意義を正しく</li> </ul>

	<p>理解し、情報共有を積極的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 第三者視点での業務分析・評価を活用する。</li><li>• 借入れによる試験的使用、一部フロア等でのモデル事業を実施し、検証を行い、本導入機器等を選定する。</li></ul> <p><input checked="" type="checkbox"/> 5S活動（業務管理の手法の1つ、整理・整頓・清掃清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備 ＜具体的な内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 健康診断、メンタルヘルス対策、腰痛予防対策、5S活動の推進等、職員の心身の健康増進及び事故防止に取り組む。安全衛生担当者及び交通災害防止担当者会議で情報共有し各施設での周知を促す。</li><li>• ハラスメント防止対策を徹底するとともに、相談窓口を各施設の担当者の他に、法人本部にも設置し、相談専用メール等での相談を受け付ける。</li></ul>
--	--